

平成 17 年 6 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 横川紀夫  
( J A S D A Q コ ー ド 7 9 1 8 )

問い合わせ先

役職・氏名 取締役 正部一行  
電 話 番 号 03-5155-6801

### 子会社の異動(取得)及び業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

当社は、当社グループの外食事業を強化・拡大するため、平成 17 年 6 月 21 日開催の取締役会において、株式会社ウィルコーポレーションの株式を取得し、子会社とすることに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社となる会社の概要

|           |                           |
|-----------|---------------------------|
| 商 号       | 株式会社ウィルコーポレーション           |
| 所 在 地     | 北海道札幌市中央区南二条西二丁目 7 番地     |
| 代表者の氏名    | 代表取締役社長 加藤 康雄             |
| 設 立 年 月 日 | 昭和 53 年 12 月 14 日         |
| 事 業 の 内 容 | 刺身居酒屋「魚や一丁」、焼鳥「串や」の飲食店の経営 |
| 決 算 期     | 2 月末日                     |
| 従 業 員 数   | 157 名                     |
| 資 本 の 額   | 75,000 千円                 |
| 売 上 高     | 5,600 百万円(平成 17 年 2 月期実績) |

#### 2. 異動の前後における当社の所有に係る子会社の議決権の数及びその議決権の総数に対する割合

|                 | (異動前)     | (異動後)       |
|-----------------|-----------|-------------|
| 当 社 所 有 議 決 権 数 | 個         | 150,000 個   |
| ( 当 社 所 有 株 式 数 | 株         | 150,000 株 ) |
| 議 決 権 の 総 数     | 150,000 個 | 150,000 個   |
| ( 発 行 済 株 式 数   | 150,000 株 | 150,000 株 ) |
| 議決権の総数に対する割合    | %         | 100.0%      |
| (発行済株式数に対する割合   | %         | 100.0% )    |

### 3. 異動の内容及びその年月日

内 容 加藤 康雄より 150,000 株(発行済株式総数の 100.0%)を取得いたします。  
異動年月日 平成 17 年 7 月 1 日 株券譲受けの予定

### 4. 譲受金額

75,000 千円(予定価格)

当該譲受金額は、財務内容を精査したのち株式会社ウィルコーポレーションの構造改善後の事業計画等を参考とし、売買当事者間の協議のうえ決定いたしました。

なお株式異動日までに、株式会社ウィルコーポレーションにおいて、大きな資産・負債の変動が生じた場合は、売買当事者間の協議により譲受金額の変更もあります。

代金の決済につきましては、株券譲受と同時に支払う予定でございます。

### 5. 異動の目的

当社グループは、当社を純粋持株会社として、3 社の外食事業会社を含め 5 社を完全子会社としている企業グループであります。

印刷事業およびアミューズメント事業も順調に推移しており、一方外食事業会社は、それぞれ既存店舗の効率向上と積極的戦略出店による多店舗化により、収益拡大を目指しております。

この度、北海道魚介を中心とした大型刺身居酒屋「魚や一丁」21 店舗(うち FC 6 店舗)と焼鳥「串や」7 店舗を運営している株式会社ウィルコーポレーションを子会社とすることにいたしました。

これによりグループとしては、既存業態にない新しい業態を差し込むことによって、より充実した幅広い外食事業戦略の構築が可能となります。

加えてマーチャンダイジング・人材の交流・育成などの相乗付帯効果を高め、当社グループ全体の活性化と収益構造の再編と拡大が、図られるものと確信しております。

### 6. 業績予想(連結)に与える影響

上記の子会社取得に伴い、平成 18 年 3 月期の業績予想(連結)を下記のとおり修正いたします。売上高につきましては、平成 17 年 7 月より 9 ヶ月間が寄与されますが経常利益および当期利益につきましては、取得後の再構築費用および連結調整勘定の償却等が見込まれ、予想に対し影響は軽微であると判断しております。

なお、刺身居酒屋「魚や一丁」は店舗規模を小型化して全国的に多店舗展開することも可能であり、「新鮮・お値打ち・笑顔のサービス」をベースに現店舗の収益構造を確立後、グループのノウハウを結集した事業戦略を進めてまいります。

前回予想（平成 17 年 5 月 27 日付 平成 17 年 3 月期 決算短信（連結））

（単位：百万円）

|               | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益 |
|---------------|--------|-------|-------|
| 通期(17/4～18/3) | 24,500 | 1,200 | 550   |

今回予想

（単位：百万円）

|               | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益 |
|---------------|--------|-------|-------|
| 通期(17/4～18/3) | 28,000 | 1,200 | 550   |

以上